

ご 挨拶



トーナメントディレクター

濱 弘 一

<元:東京消防庁勤務>

第34回関東実業団対抗テニストーナメント東京大会（「ビジネスパル・テニス東京大会」）の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

2020年1月15日、新型コロナウイルス感染症が日本で確認されてから2年以上が経過しております。感染拡大は第6波を数え、仕事や日常生活のうえで多大な影響が出ている今日この頃ですが、「第85回東京実業団対抗テニス大会（春季リーグ戦）」は、4月3日からの開催を予定しております。春季リーグ戦を目前に、選手の皆様方におかれましては、様々な感染防止策等を講じながらのコンディション調整は最終段階に向かっていることと存じます。困難な中にも明るく先を見据えて頂き、是非ともラストポイントまで集中力を切らすこと無く、全力で頑張ってくださいと願っております。

なお、今年度の大会もコロナ禍及びコートの確保状況等を踏まえ、コンソレーショントーナメントを休止することになり、来る今夏に開催を予定している社会人選手権と同様の方式である、サバイバル戦（初戦に負けたら、1回だけ負けチーム同士で試合を行うことができる。）とさせていただきます。

また、本大会における男女上位チームの皆様には、一般社団法人東京都テニス協会の代表として、7月9日（土）・10日（日）に開催が予定されております「関東大会（山梨県）」に出場して頂きます。さらに、その大会において上位に勝ち進みますと、8月26日（金）から28日（日）まで開催予定の「全国大会（静岡県浜松市）」に出場して頂くこととなりますので、各チームの選手の皆様には目標を高く持って本大会に挑んでくださるよう、よろしく願いいたします。

さて、日本全国では3月1日（火）から7日（月）まで「春の火災予防運動」が展開されます。東京消防庁管内では「もう一度 確認 安心 火の用心」（令和3年度東京消防庁防火標語 作者 菅野珠加さん（江戸川区在住））の防火標語のもと、コロナ禍の状況下においても、様々な方法で防火・防災に係る行事を開催する予定です。もしも、皆様の事業所及びお住まいのお近くで、事業所が主体になって実施する自衛消防訓練や、地域住民の皆様で実施される防災訓練が計画されていきましたら、感染防止が最優先ですが、それらの訓練に積極的に参加していただきたいと思っております。また、東京消防庁のホームページや東京消防庁のスマホのアプリ内には「電子学習室」と言うコーナーがあります。事業所の皆様には、その中にある「ネットで自衛消防訓練」等の視聴による自衛消防訓練をお勧めしております。コロナ禍にあっても、近い将来いつかは発生するであろう大きな地震や、各種災害に向け、一人一人が臨機応変に対応できる知識の1つとして、生きるための様々な知識や技術を備えて欲しいと思っております。

終わりに、34回目を迎えました本大会に、ご支援ご協力を賜りました株式会社ダンロップスポーツマーケティング様並びに関係各位の皆様方に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。